

No.5	団体名	<b>耀く大野町まちづくり委員会</b>		
助成金種類 事業名	スタート助成<2年目> アンケートによる住民の意向調査事業			
事業概要	大野町住民(約360世帯)に対して、よりよいまちづくりのための意識・意向調査を実施する。そのアンケート結果を踏まえ、次年度に取り組むべき事業を企画立案する。また、住民が調査報告書を開覧することにより、地域課題解決の意識が高まり、よいまちづくりのきっかけ作りを行う。			
事業費総額(予算)	52,228円(変更後)	助成金交付決定額	13,000円(変更後)	
事業費総額(確定)	52,228円	助成金額(確定)	13,000円	
主な経費内容	印刷用紙代、プリンターカラーインク代、お茶(助成対象外経費)			

●実施内容

■防災イベント

日時:10月8日(土)9:00~15:00

場所:大野町公民館

内容:防災イベントとして市の防災対策課に出前講座を実施いただき、講座前後での住民の防災に関する意識変化や住民の声を把握し、自治会や市に反映させることを目的とした防災イベントに関するアンケートを実施した。



◎防災アンケート

<対象・範囲> 大野町の全住民(アパート等も含む)

<事業内容>

- ・防災イベント前後での防災意識の変化をアンケートで確認する。
- ・アンケート結果から必要な防災対策をワークショップで検討する。
- ・検討結果を大野町自治会の防災イベントに反映していただくよう提案する。



4月2日 キックオフミーティング(事業説明)

7月3日 防災アイデアコンテストに記載のアンケート概要説明

7月31日 防災イベントマニュアルの配布とアンケート内容の打ち合わせ

10月1日 アンケートの自治会役員及び各種団体への説明

10月7日 防災アンケート会場準備とアンケートの記載方法の事前打ち合わせ

10月8日 アンケートの記入(イベント当日)

2月5日 班長向けアンケート結果報告&WS

3月12日 大野町通常総会にて概要説明

●事業成果

<解決できた地域課題>

- ・大野町の防災に関する課題の洗い出しができた。
- ・各種課題についての気づきが住民自身に生まれた(この段階では問題解決の手法の発見までには至ってない)。
- ・事前に防災アイデアコンテストを実施したことにより、家族で話し合う機会や自らが考えることが重要であるとの気づきが生まれた。
- ・WSでの話し合いでも次年度以降も防災の取り組みの内容の効果測定が必要なことから、継続的にアンケートを実施していきたいとの意見が出た。

<地域社会への効果>

防災アンケート調査を継続的に実施することで、その有効性・効果等について定量的に分析することができる。その結果、今後の各務原市のまちづくりに関する基本計画の策定に寄与する。また、防災アンケート調査報告書は、自治会の実施計画だけでなく、他の自治会等からも先駆的な取り組みとしての事例研究の対象となる。

●団体の活動目的・目標

住民の安全・安心・地域社会の課題の解決に取り組む活動(事業)を持続的に支援し、以下の事業に取り組みます。

1. 自主防災に関する事業のサポート
2. 大野町認可地縁団体登録と土地の利活用に関する事業のサポート
3. 行事案内(情報誌)発行やホームページの運用
4. 大野町の地域振興・地域課題の解決に関する事業のサポート
5. その他、よいまちづくりに必要な事業のサポート